

最新医療の助けを ちょっとお借りするのも 与えられた選択肢のひとつ

ファッションプロデューサー 植松晃士さん

『ヒルナンデス!』(日本テレビ系)ほか、ラジオ、雑誌で活躍中。
近著『素敵は、無敵。』(KKベストセラーズ)が話題。



シワのお悩みでクリニックに行くと言うと「あら、プチ整形?」と思われそうですが、切ったり縫ったりするわけではなく、元に戻るシワ治療もあるから、整形とはちがうものと私はとらえています。

外見に関するちょっとした悩みを医療の力でケアし、外見が改善されるだけでなく、心も明るく前向きになれるのなら、素晴らしいことだと私はおもっています。もちろん、美容整形にハマってしまって誰なのかわからないような事態は論外ですよ。ご本人が満足しているならいいとはいえ、あまりにも変わりすぎた顔を、他人が素敵と判断するかどうかは、また別問題です。パーマがかかりすぎたり、前髪を切りすぎたのなら、髪が伸びるまで待つ間はそこまで問題ないですが、お顔は元に戻る治療を選んでいても、戻るまでの間は気持ちも下がってしまうので、慎重に判断してくださいね。

街には本当にたくさんの美容クリニックがありますが、医師のセンスはまちまちです。信用に裏打ちされた医療を受けるために、お値段に惑わされず、評価の高い、いわゆるブランド病院を選ぶのが、リスクを回避するためには大切な方法だと思います。さらにいうならば、施術の方法としても、臨床データが豊富でリスクが少ない安全なものを選ぶことですね。しわの治療で扱われる製品には、厚生労働省から承認されているものと、承認されていないものがあるから、何が使われているのかチェックするのも大切です。

目尻のしわやおでこの横じわも、「怒っているの?」と思われかねない眉間の縦じわも、改善したいもの。最新医療の助けをちょっとひと手間お借りするのも、私たちに与えられた選択肢のひとつだと思います。